

令和3(2021)年度 事業報告

公益目的事業 (交通及び古瓦研究に関する学術振興事業)

1 交通・古瓦に関する顕彰事業 (住田奨励賞)

交通に関する各分野(鉄道、海事、航空、物流)及び古瓦・考古学において、優れた功績を残し社会に大きな貢献をした著作、論文、研究、着想等に対し顕彰を行った。

(1) 鉄道奨励賞

【学術論文部門】

・濱田恭幸

「明治前期における土族授産事業と旧藩社会 石川県を事例に」

『待兼山論叢 史学篇』大阪大学、第54号、1-25頁 2020年)

【図書部門】

・富田 新

『イギリス鉄道業の生成と発展 一事業構造の変化と鉄道政策一』

(日本経済評論社 2020/5/22)

・橋本 萌

『「伊勢参宮旅行」と「帝都」の子どもたち』(六花出版 2020/7/20)

【展示・企画部門】

・箱根町立郷土資料館(神奈川県足柄下郡箱根町湯本266)

企画展『箱根湯本強羅間開通100周年記念箱根登山鉄道のあゆみ』および図録・関連調査事業(会期 2019年9月14日～11月24日)

(2) 海事奨励賞(海事、海事史、海事技術)

【海事】

・山縣記念財団80周年記念出版編集委員会 編

『日本の海のレジェンドたち』(海文堂出版 2021/3/28)

【海事史】

・伊藤 稔

『日本近代造船の礎 ヘダ号の建造』(羽衣出版 2020/8/26)

【海事技術】

応募作品なし

(3) 航空奨励賞

・加藤一誠、西藤真一、幕 亮二、朝日亮太 編著

一般財団法人関西空港調査会 監修

『航空・空港政策の展望—アフターコロナを見据えて—』(中央経済社 2021/5/30)

(4) 物流奨励賞

書籍4点の候補作品があったが審査の結果受賞に至る作品はなかった。

(5) 古瓦・考古学研究奨励賞

編著書・論文等計13点の候補作品があったが審査の結果受賞に至る作品はなかった。

2 交通図書の発刊事業（交通ボックス）

さまざまな交通に関する知識や情報を、わかりやすく提供することを目的に「交通ボックス」を発刊した。

(1) 『進化する羽田空港』（唯野 邦男）

3 海事・古瓦資料の公開事業

故住田正一が収集した海事と古瓦の研究資料を、展示・保存施設を有する自治体に寄託し、学術的に優れた一級資料を展示した。

(1) 古瓦関係資料 ・ 武蔵国分寺跡資料館へ寄託中

(2) 海事関係資料 ・ 大和ミュージアム（呉市海事歴史科学館）へ寄託中

収益事業（不動産貸付事業）

公益事業の事業活動資金に充てるため、住宅の貸付事業を実施した。

令和3(2021)年度事業報告書において、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。